



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月14日

上場会社名 GMB株式会社

上場取引所 東

コード番号 7214 URL <https://www.gmb.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 祐吉

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 善田 篤志

TEL 0745-44-1911

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

2022年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	41,547	16.8	7	98.0	2,070	182.4	1,272	268.1
2022年3月期第2四半期	35,578	41.4	400		733		345	

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 3,988百万円 (229.8%) 2022年3月期第2四半期 1,209百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	241.00	
2022年3月期第2四半期	65.66	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	81,063	32,325	27.8	4,266.17
2022年3月期	70,423	29,779	30.0	4,012.60

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 22,567百万円 2022年3月期 21,145百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		10.00		10.00	20.00
2023年3月期		10.00			
2023年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	21.8	600	47.8	2,350	20.3	900	36.3	170.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	5,291,269 株	2022年3月期	5,271,794 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2023年3月期2Q	1,360 株	2022年3月期	1,360 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	5,277,990 株	2022年3月期2Q	5,262,474 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報)	11
3. 補足情報	12
2023年3月期 第2四半期決算短信 補足説明資料	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループは、韓国を中心に電動ウォーターポンプなど電動化対応製品の開発を進めるなどしたほか、海外補修用部品の販売が順調に推移しました。また、生産性の改善やコスト削減などの競争力強化に努めましたが、原材料価格の高騰や世界的な物流コストの高止まりの影響に加えて、日本では円安による輸入コストの上昇の影響も受けました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が41,547百万円（前年同四半期比16.8%増）、営業利益は7百万円（同98.0%減）となりました。さらに、期末時点の為替相場が円安となったことに伴う外貨建て資産の評価益など為替差益1,968百万円も加わったことなどにより、経常利益は2,070百万円（同182.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,272百万円（同268.1%増）となりました。

主要な品目分類別の販売状況を説明しますと、次のとおりであります。

駆動・伝達及び操縦装置部品部門は、海外補修用部品市場や欧州の新車用部品市場におけるユニバーサルジョイントに加えて、韓国の新車用部品市場における等速ジョイントの販売が増加したことなどにより、売上高は19,442百万円（前年同四半期比4.2%増）となりました。

エンジン部品部門は、韓国で電動ウォーターポンプの販路拡大を進めるなどしたほか、中国や欧州で新車用部品市場のウォーターポンプの販売も増加したことに加えて、海外補修用部品市場におけるウォーターポンプの販売も増加したことなどにより、売上高は15,098百万円（同33.4%増）となりました。

ベアリング部門は、海外補修用部品市場における取扱製品の拡大などにより、売上高は6,282百万円（同23.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」、「タイ」、「欧州」及び「豪州」の7つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

① 日本

海外における補修用部品市場での販売が増加したことに加えて、欧州の新車用部品市場におけるユニバーサルジョイントの輸出も増加したものの、円安による輸入コストの上昇や世界的な物流コストの高止まりの影響を受けたことなどの結果、売上高9,115百万円（前年同四半期比21.3%増）、セグメント損失9百万円（前年同四半期は268百万円の利益）となりました。

② 米国

連結子会社のGMB NORTH AMERICA INC.において競争の厳しい米国市場で大手小売業者との取引における採算の悪化や世界的な物流コストの高止まりの影響を受けたことなどの結果、売上高4,127百万円（前年同四半期比12.9%増）、セグメント損失549百万円（前年同四半期は438百万円の損失）となりました。

③ 韓国

連結子会社のGMB KOREA CORP.において電動ウォーターポンプの販売が増加したことに加えて、海外補修用部品市場における取扱製品の拡大などの結果、売上高23,646百万円（前年同四半期比13.5%増）、セグメント利益538百万円（同38.5%増）となりました。

④ 中国

製造拠点である連結子会社3社及び調達・物流拠点の連結子会社1社において、新車用部品市場におけるウォーターポンプの販売が増加したものの、原材料価格の高騰の影響を受けたことなどの結果、売上高2,515百万円（同14.1%増）、セグメント利益18百万円（同94.7%減）となりました。

⑤ タイ

タイ国内向けの販売が増加したものの、原材料価格の高騰の影響を受けたことなどの結果、売上高448百万円（同52.0%増）、セグメント損失117百万円（前年同四半期は43百万円の利益）となりました。

⑥ 欧州

欧州の新車用部品市場においてエンジン部品の販売が増加するなどした結果、売上高1,431百万円（前年同四半期比18.5%増）、セグメント利益51百万円（前年同四半期は69百万円の損失）となりました。

⑦ 豪州

3期前に設立した新拠点において、販売活動が年々拡大した結果、売上高226百万円（前年同四半期比304.2%増）、セグメント利益6百万円（前年同四半期は28百万円の損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益が2,033百万円（前年同四半期比168.5%増）、減価償却費が1,679百万円（同5.1%増）、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の増加額が2,121百万円（同32.9%増）となるなどの一方で、設備投資による有形固定資産の取得による支出が1,729百万円（同6.6%減）、売上債権の増加額が1,139百万円（同123.2%増）、為替差益が1,150百万円（同296.8%増）となったことなどの結果、期末残高は1,690百万円増加して6,657百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は407百万円（前年同四半期は320百万円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が2,033百万円（前年同四半期比168.5%増）、減価償却費が1,679百万円（同5.1%増）となるなどの一方で、売上債権の増加額が1,139百万円（同123.2%増）、為替差益が1,150百万円（同296.8%増）、棚卸資産の増加額が885百万円（同47.6%減）となったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,480百万円（同38.3%増）となりました。これは主に、設備投資による有形固定資産の取得による支出が1,729百万円（同6.6%減）となるなどの一方で、補助金の受取額がなくなった（前年同四半期は877百万円の受取）ことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は1,999百万円（前年同四半期比25.3%増）となりました。これは、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の増加額が2,121百万円（同32.9%増）となったことなどによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期連結業績予想につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,917,086	7,245,178
受取手形及び売掛金	15,254,265	17,574,674
商品及び製品	9,804,127	10,874,010
仕掛品	5,841,381	7,356,526
原材料及び貯蔵品	4,412,945	5,281,598
未収還付法人税等	422	1,530
その他	1,828,202	2,410,771
貸倒引当金	△111,299	△112,627
流動資産合計	42,947,130	50,631,663
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,346,575	6,798,205
機械装置及び運搬具（純額）	11,199,605	12,224,996
土地	5,634,649	5,844,186
建設仮勘定	833,284	1,413,909
その他（純額）	683,056	818,446
有形固定資産合計	24,697,172	27,099,744
無形固定資産		
その他	388,467	539,716
無形固定資産合計	388,467	539,716
投資その他の資産		
投資有価証券	614,403	725,124
繰延税金資産	779,668	936,522
その他	1,224,302	1,400,717
貸倒引当金	△228,086	△270,022
投資その他の資産合計	2,390,288	2,792,342
固定資産合計	27,475,928	30,431,803
資産合計	70,423,058	81,063,467

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,981,133	9,334,915
短期借入金	17,409,703	22,322,786
1年内償還予定の社債	576,153	509,079
1年内返済予定の長期借入金	2,325,372	2,243,131
未払法人税等	395,387	364,335
賞与引当金	181,659	181,100
製品保証引当金	278,812	243,925
その他	3,809,255	4,268,447
流動負債合計	32,957,476	39,467,722
固定負債		
社債	1,800,478	1,951,470
長期借入金	2,939,671	2,568,227
繰延税金負債	667,609	802,963
退職給付に係る負債	1,777,399	2,063,932
その他	500,775	1,883,275
固定負債合計	7,685,933	9,269,870
負債合計	40,643,410	48,737,592
純資産の部		
株主資本		
資本金	863,390	870,489
資本剰余金	1,035,294	1,042,393
利益剰余金	17,533,453	17,629,333
自己株式	△2,447	△2,447
株主資本合計	19,429,690	19,539,768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,922	18,953
為替換算調整勘定	1,606,422	2,915,989
退職給付に係る調整累計額	96,806	92,965
その他の包括利益累計額合計	1,716,150	3,027,907
非支配株主持分	8,633,806	9,758,198
純資産合計	29,779,648	32,325,874
負債純資産合計	70,423,058	81,063,467

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	35,578,767	41,547,688
売上原価	29,770,553	35,639,045
売上総利益	5,808,213	5,908,642
販売費及び一般管理費	5,407,593	5,900,699
営業利益	400,620	7,942
営業外収益		
受取利息	14,183	40,458
為替差益	205,513	1,968,733
持分法による投資利益	18,220	25,286
デリバティブ評価益	158,336	276,596
その他	201,463	123,040
営業外収益合計	597,716	2,434,115
営業外費用		
支払利息	173,120	266,106
手形売却損	46,624	79,919
その他	45,359	25,714
営業外費用合計	265,104	371,741
経常利益	733,232	2,070,316
特別利益		
固定資産売却益	32,839	2,701
特別利益合計	32,839	2,701
特別損失		
固定資産売却損	7,747	11,309
固定資産除却損	864	0
減損損失	-	27,747
特別損失合計	8,611	39,056
税金等調整前四半期純利益	757,460	2,033,961
法人税等	295,308	334,357
四半期純利益	462,151	1,699,604
非支配株主に帰属する四半期純利益	116,602	427,592
親会社株主に帰属する四半期純利益	345,549	1,272,011

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	462,151	1,699,604
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	704	6,031
為替換算調整勘定	752,115	2,213,526
退職給付に係る調整額	△7,308	△3,840
持分法適用会社に対する持分相当額	1,577	72,930
その他の包括利益合計	747,089	2,288,647
四半期包括利益	1,209,241	3,988,252
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	801,080	2,583,768
非支配株主に係る四半期包括利益	408,161	1,404,483

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	757,460	2,033,961
減価償却費	1,598,280	1,679,538
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△56,022	14,064
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,450	△559
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	332,064	146,628
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△62,370	△54,427
受取利息及び受取配当金	△18,744	△48,140
支払利息	173,120	266,106
為替差損益 (△は益)	△289,857	△1,150,271
デリバティブ評価損益 (△は益)	△158,336	△276,596
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△24,228	8,607
減損損失	-	27,747
持分法による投資損益 (△は益)	△18,220	△25,286
売上債権の増減額 (△は増加)	△510,677	△1,139,712
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,687,655	△885,113
仕入債務の増減額 (△は減少)	△96,834	349,058
その他	70,410	△15,556
小計	18,839	930,048
利息及び配当金の受取額	17,950	47,260
利息の支払額	△157,461	△236,679
法人税等の支払額	△199,862	△332,921
営業活動によるキャッシュ・フロー	△320,534	407,709
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△609,899	△492,468
定期預金の払戻による収入	707,705	1,115,282
投資有価証券の売却による収入	7,255	-
有形固定資産の取得による支出	△1,851,007	△1,729,402
有形固定資産の売却による収入	69,163	7,086
無形固定資産の取得による支出	△186,094	△155,553
貸付けによる支出	△67,480	△697
貸付金の回収による収入	32,490	26,693
補助金の受取額	877,240	-
その他	△50,358	△251,906
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,070,986	△1,480,966

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	20,858,306	31,997,857
短期借入金の返済による支出	△17,944,065	△28,654,477
長期借入れによる収入	915,105	900,722
長期借入金の返済による支出	△1,980,528	△1,484,784
社債の償還による支出	△204,247	△321,932
リース債務の返済による支出	△47,945	△315,452
配当金の支払額	-	△50,297
非支配株主への配当金の支払額	-	△71,767
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,596,626	1,999,868
現金及び現金同等物に係る換算差額	301,811	764,088
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	506,916	1,690,699
現金及び現金同等物の期首残高	6,292,447	4,967,021
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,799,364	6,657,720

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年6月24日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として、2022年7月22日付で新株式を19,475株発行いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ7,098千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が870,489千円、資本剰余金が1,042,393千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(米国財務会計基準審議会会計基準編纂書(ASC)第842号「リース」の適用)

米国会計基準を採用している海外関係会社において、ASC第842号「リース」を、第1四半期連結会計期間の期首より適用しております。これにより、当該在外連結子会社における借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することといたしました。

当該会計基準の適用にあたっては、経過措置で認められている、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、流動負債の「その他」が12,814千円減少し、固定負債の「その他」が1,344,565千円増加し、第1四半期連結会計期間の利益剰余金の期首残高は1,123,426千円減少し、純資産に含まれる非支配株主持分が208,323千円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益は231,353千円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は222,138千円増加しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルスの感染拡大の会計上の見積りに与える影響)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	豪州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高										
駆動・伝達及び操 縦装置部品	4,549,701	245,666	12,284,997	1,534,467	136,977	-	3,405	18,755,215	△95,628	18,659,587
エンジン部品	2,102,112	2,601,720	5,065,065	197,310	157,981	1,208,039	47,224	11,379,454	△58,427	11,321,026
ベアリング	862,537	329,580	3,475,489	449,654	-	-	4,030	5,121,291	△26,346	5,094,944
その他	410	478,822	1,753	23,589	-	-	1,287	505,863	△2,654	503,208
顧客との契約から 生じる収益	7,514,762	3,655,790	20,827,305	2,205,020	294,959	1,208,039	55,947	35,761,824	△183,057	35,578,767
(1) 外部顧客への 売上高	7,514,762	3,655,790	20,827,305	2,205,020	294,959	1,208,039	55,947	35,761,824	△183,057	35,578,767
(2) セグメント間 の内部売上 高又は振替 高	688,914	-	1,673,991	4,257,198	1,503,377	5,941	-	8,129,424	△8,129,424	-
計	8,203,677	3,655,790	22,501,297	6,462,219	1,798,336	1,213,981	55,947	43,891,249	△8,312,482	35,578,767
セグメント利益 又は損失(△)	268,046	△438,897	388,847	354,524	43,412	△69,756	△28,740	517,436	△116,816	400,620

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△183,057千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額△116,816千円は、セグメント間取引消去△26,543千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△90,272千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	豪州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高										
駆動・伝達及び操 縦装置部品	5,097,269	301,848	12,381,920	1,479,598	138,820	-	25,903	19,425,360	16,652	19,442,013
エンジン部品	2,928,330	2,788,203	6,889,748	570,490	309,416	1,431,677	167,019	15,084,887	13,375	15,098,263
ベアリング	1,089,747	344,195	4,374,205	437,825	-	-	30,737	6,276,711	5,621	6,282,332
その他	577	693,712	481	27,097	-	-	2,507	724,375	702	725,078
顧客との契約から 生じる収益	9,115,925	4,127,960	23,646,355	2,515,012	448,236	1,431,677	226,167	41,511,335	36,352	41,547,688
(1) 外部顧客への 売上高	9,115,925	4,127,960	23,646,355	2,515,012	448,236	1,431,677	226,167	41,511,335	36,352	41,547,688
(2) セグメント間 の内部売上 高又は振替 高	900,222	-	2,166,131	5,888,254	2,022,602	1,498	-	10,978,709	△10,978,709	-
計	10,016,147	4,127,960	25,812,487	8,403,267	2,470,839	1,433,176	226,167	52,490,045	△10,942,357	41,547,688
セグメント利益 又は損失(△)	△9,747	△549,368	538,370	18,811	△117,424	51,996	6,708	△60,653	68,595	7,942

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額36,352千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額68,595千円は、セグメント間取引消去165,021千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△96,425千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当第2四半期連結累計期間において、連結子会社GMB NORTH AMERICA INC.の固定資産の収益性の低下により、「米国」セグメントにおいて27,747千円の減損損失を計上しております。

3. 補足情報

2023年3月期 第2四半期決算短信 補足説明資料

(1) 連結業績概要

(単位: 百万円)

	2022年3月期				2023年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
売上高	17,380	18,198	17,104	18,723	20,007	21,540		
営業利益 (同利益率)	294 (1.7%)	105 (0.6%)	△17 (△0.1%)	765 (4.1%)	168 (0.8%)	△160 (△0.7%)		
経常利益 (同利益率)	395 (2.3%)	337 (1.9%)	245 (1.4%)	975 (5.2%)	931 (4.7%)	1,138 (5.3%)		
税引前四半期純利益 (同利益率)	417 (2.4%)	339 (1.9%)	235 (1.4%)	1,076 (5.7%)	930 (4.6%)	1,103 (5.1%)		
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (同利益率)	203 (1.2%)	141 (0.8%)	176 (1.0%)	138 (0.7%)	609 (3.0%)	662 (3.1%)		

(2) キャッシュ・フロー関連

(単位: 百万円)

	2022年3月期				2023年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
営業C F	△624	303	302	△941	416	△8		
投資C F	△38	△1,032	△745	△650	△828	△652		
財務C F	1,987	△390	△273	486	1,982	17		
設備投資額	1,100	863	662	1,006	993	1,067		
減価償却費	763	834	847	892	796	883		

(3) 製品の品目分類別売上高

(単位: 百万円)

	2022年3月期				2023年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
駆動・伝達及び操縦装置部品	9,245	9,414	8,440	8,904	9,505	9,936		
エンジン部品	5,478	5,842	5,706	6,430	7,241	7,856		
ベアリング	2,326	2,767	2,720	3,093	2,982	3,300		
その他	329	173	237	295	277	447		
計	17,380	18,198	17,104	18,723	20,007	21,540		

(4) セグメント別売上高 (外部顧客に対する売上高)

(単位: 百万円)

	2022年3月期				2023年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	3,408	4,106	3,903	3,510	4,336	4,779		
米国	2,039	1,616	1,775	1,594	1,978	2,149		
韓国	10,126	10,701	9,411	11,356	11,135	12,511		
中国	1,126	1,078	1,340	1,462	1,465	1,049		
タイ	144	150	149	228	203	244		
欧州	581	626	557	610	807	624		
豪州	22	33	52	62	105	120		
調整額	△68	△114	△85	△102	△25	61		
計	17,380	18,198	17,104	18,723	20,007	21,540		

(5) セグメント別営業利益

(単位: 百万円)

	2022年3月期				2023年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	76	191	191	△0	△16	6		
米国	△62	△376	△350	△397	△273	△276		
韓国	213	175	5	1,184	430	107		
中国	180	174	114	68	12	6		
タイ	66	△22	68	△17	△73	△43		
欧州	△51	△18	8	△15	26	25		
豪州	△15	△13	△9	△7	1	5		
調整額	△112	△4	△46	△48	60	8		
計	294	105	△17	765	168	△160		